



じょうぶな子・よく考える子・支え合う子

『大平中央小学校だより』



＜目指す学校像＞－ともに学び合い、ともに支え合う、元気一杯の学校－
 栃木市立大平中央小学校 令和5年12月号（文責 校長 関口 俊之）



〜 第2学期も残りわずかとなりました。〜

ようやく深まってきた秋も、あっという間に過ぎ去り、早いもので師走を迎えました。色付いた校庭の樹木も、葉を落として冬支度を始めました。学校でも、大きな行事が終わり、学期末としての学習や生活のまとめに取り組み始めています。引き続き、感染症



予防策を講じながら、25日(月)の終業式、そして、冬休みを元気に迎えたいものです。

ー 参観や応援をありがとうございました。ー

11月15日(水)に実施した授業参観や学年・学級懇談会、22日(水)に実施した校内持久走記録会には、たくさんの保護者やご家族の方に参観・応援をしていただきましてありがとうございました。子どもたちにとって、大きな励みとなり、学習を頑張ったり、ゴールまで走り抜いたりすることができました。



---- P T A 事業が目白押し！ ----

11月1日(水)の朝には、第2学年PTA役員さんによる挨拶運動と本部役員さんによる資源ごみ回収が行われました。



29日(水)には、PTA教養委員会主催による教養講座『フラワーアレンジメント』が開催されました。木村生花店の皆様のご指導の下、20名ほどのPTA会員が、オリジナルの花飾りを完成させて持ち帰りました。



〜 かけ算九九ボランティアに感謝！〜

2年生では、恒例の『かけ算九九』の学習が行われました。教室のドアにも九九表が貼り出されていて、暗記できるように毎日唱えています。昼休みには、ボランティアの皆さんにも聞いていただきました。



30日(木)には、本校PTA本部役員が担当で、栃木市PTA連合大平ブロック研修会を開催しました。地域コミュニティの重要性を学びました。



※ カラー版は、大平中央小学校のホームページでご覧ください。(いいねのクリックを！)
 「大平中央小学校」 アドレス <https://tm2.tcn.ed.jp/o-chuou/>



11月の学校教育活動の様子

6年修学旅行 1・2日(水・木)

コロナ禍前の鎌倉・横浜方面に戻して実施しました。一日目は、高德院(鎌倉大仏)を起点にグループ活動が始まり、鎌倉八幡宮に集合し、夕食を横浜中華街でいただきました。二日目は、山下公園を散策した後、八景島シーパラダイスで水族館やショーを見学したり、アトラクションを楽しんだりしました。天候にも恵まれ、たくさんの思い出を作ることができたようです。



5年体力向上・食育・認知症教室

9日(木)に、県体力向上エキスパートティチャー派遣事業の2回目を実施され、体育館で、手足の動きを加えたりリズム走や投運動のこつや練習方法を学びました。また、並行して、大平中の栄養職員により、『食事の役割と栄養バランス』をテーマとした食育授業も実施しました。さらに、14日(火)には、地域包括センターの方による認知症サポート教室を受講し、認知症についての知識や具体的な対応方法を学びました。



1年現地学習 7日(火)

小雨が降る中、バスで、宇都宮動物園に出掛けました。園のご厚意で、小動物との触れ合い体験ができた、グループでお弁当を食べたり、選んだ乗り物に乗って楽しんだりすることができました。



おおひらっ子ネットワーク挨拶運動 14日(火)

朝早くから多くの皆さんにお集まりいただき、児童の登校に合わせた『挨拶運動』を実施していただきました。挨拶推進の機会となりました。



上学年読み聞かせ 8日(水)

朝、地域の読み聞かせボランティアの皆さんにご来校いただき実施しました。季節や学年に合わせて本を選んだり、書画カメラを使って大きく映し出したり、紙芝居を使ったりなど、創意工夫して楽しんでいただきました。



校内持久走記録会 22日(水)

中・高学年は、4年ぶりに学校の南側の道路に設定したコースを、低学年は、校庭と南側側道を使って、記録会として実施しました。多くの児童が、体育や業間における練習の成果を発揮して、自己新記録を達成した喜びを味わうことができました。今後は、距離選択制の導入も検討しています。

